

## 総合評価落札方式の改正について（概要）

地元企業の受注機会の拡大、若手・女性技術者の育成・活躍の推進等を目的として、工事の入札に係る「総合評価落札方式」を改正し、平成28年2月5日以後の告示分から適用することとしたので、お知らせします。

なお、個別の適用については、それぞれの工事の告示をご確認ください。

### 改正後の体系

#### ■型式・目的・対象等級

改正後の総合評価落札方式の体系は以下のとおり（改正点は赤字）

型式	目的 <特徴>	対象等級
計画審査型	施工計画を審査し、技術力の高い企業を選定	最上位等級
実績評価Ⅰ型	技術力が高く・実績のある企業を選定 ≪Ⅰ型は比較的規模が大きく難度の高い工事に適用≫	最上位等級
実績評価Ⅱ型	≪Ⅱ型はⅠ型よりも評価項目を簡素化、中小企業のみな さんが取組みやすい評価項目を設定≫	全等級
人材育成型	若手・女性技術者の登用を促進 人材育成に積極的に取組む企業を支援	全等級
(名称変更) 地域貢献Ⅰ型	地域インフラを担う企業を支援	全等級
(新設) 地域貢献Ⅱ型	≪Ⅱ型はⅠ型よりも評価項目を簡素化、中小企業のみな さんが参加しやすい評価項目を設定≫	
(新設) 一括審査Ⅰ型	技術力が高く実績のある企業を選定	全等級
(新設) 一括審査Ⅱ型	地域インフラを担う企業を支援	

※ 水道局では主に実績評価Ⅰ型～地域貢献Ⅱを活用する予定

### 改正様式等

■参照 ※本改正に伴い、申請書類の様式が変更となりますので、ご確認ください。

【申請書類】札幌市水道局入札情報サービス

「工事・設計等・道路維持除雪」→「共通ファイルダウンロード」→「制限付一般競争入札申請関係」

<http://www.city.sapporo.jp/suido/c02/c02third/koji/index.html>

## 評価項目の見直しについて

【実績評価Ⅰ型・実績評価Ⅱ型・人材育成型・地域貢献Ⅰ型・地域Ⅱ型】

### ■実績評価Ⅰ型

評価項目	概要
継続教育（CPD）の取組状況 《拡大》	CPDの取組みをより適正に評価するため、複数年による推奨取得単位を設定している場合は、評価対象を前年度に限定せず、複数年による取得も評価の対象とします。 【評価対象のCPD制度・期間は案件ごとに告示で指定】

### ■実績評価Ⅱ型

評価項目	概要
公共工事の施工実績 「提出のあった工事実績が、札幌市が発注した工事」 《内容変更》	本市発注工事は本市の工事成績点を適用した評価と重複するため削除し、公共工事か、市内で施行かを評価します。（実績評価Ⅰ型等と同様）

### ■人材育成型

評価項目	概要
資格保有者の育成状況 《新設》	満30歳未満で一級又は二級の資格保有者（配置予定技術者を除く。）を、3年以上継続して雇用している場合に加点します。
若手・女性技術者の現場代理人の従事経験 《拡大》	豊富な実績を有しない若手・女性技術者をより適正に評価するため、過去10年間に公共工事の現場代理人の従事経験がある場合は、同種工事でない場合も加点します。

### ■地域貢献Ⅰ型、地域貢献Ⅱ型

評価項目	型式	概要
提出された工事实績の成績点 《追加》	地域Ⅰ 地域Ⅱ	施工実績として提出された工事が過去5年間にしゅん功した <b>水道局発注工事</b> （当初設計金額500万円以上）であり、その工事の成績評定点が一定の点数以上である場合に加点します。
本市の社会資本を支える地元企業の契約件数の状況《本市発注の手持ち工事の状況から変更》	地域Ⅰ 地域Ⅱ	市内企業の当該年度における <b>水道局との</b> 工事請負契約の件数を評価します。 ※「手持ち工事数」から「契約件数」による評価に変更 ※落札決定通知日以降、契約件数としてカウント
災害協定締結団体への加入状況《過去3年間の災害対応等の活動実績から変更》	地域Ⅱ	活動実績は評価せず、「札幌市と災害時協力協定を締結している業界団体に加入しており、当該協定の対象者であること」のみを評価します

※その他にも、地域貢献Ⅱ型は「経営事項審査評価対象の建設機械の保有状況」や「障がい者の雇用状況」が評価とならない等これまでより提出書類が簡素化されています。